

事業者

児童発達支援事業 自己評価表

(令和5年3月31日)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2 職員の配置数は適切であるか	○		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		R4年に施設の建て替えをし、安全面、衛生面の環境整備をしております
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		R4年に施設の建て替えをし、安全面、衛生面の環境整備をしております
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		現在、利用登録者が0名のため評価の実地ができておりませんが、保護者様等のご意見やご意向を積極的に把握し業務改善につながるよう対応させていただきます
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		当事業所のHPに公開しております
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在まで第三者における外部評価は行っておりませんが、苦情等の受付時には法人で設置しています福祉サービス苦情解決第三者委員会へ報告し、再発防止と業務改善につなげています
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		併設本体病院内の学習会、外部研修（コロナ感染対策にてweb研修）に参加しています
適	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		利用開始時は担当医の紹介状をもとに併設本体病院の医師が診察をし（事前診察）確認をさせていただいています。担当職員が保護者様等からニーズやお話の中で課題を分析し、児童発達支援計画に反映させ同意をいただき作成をしています
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		併設本体病院で統一された電子カルテ内のツールを使用しています
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		「設問10」の内容をもとに、担当職員や必要専門職と多職種連携し支援内容を設定しています

切 な 支 援 の 提 供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		児童発達支援計画にもとづいた支援を行っています
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		月1回の事業所会議で全職員が参加をし、プログラム内容の確認を行っています
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎朝9時のミーティングで役割や内容の確認を行っています
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援実施日17時からの記録の時間を使い、実施職員間で支援内容の振り返りや情報の共有をしています
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		フォーカスチャータリングで正しく記録に残し、お子様の状況や状態に合わせた支援計画につなげています
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的なモニタリングと6カ月毎の評価を行い、発達段階や体調変化に合わせて随時見直しをしています
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		担当相談支援員や関係機関と連携しております
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		ご希望時や必要時においては積極的に他機関と連携した支援を行います
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		併設本体病院の医師の診察後、主治医の紹介状をもとに保護者様からお子様の情報をお聞きしアセスメントシートの作成をし連絡体制を整えています
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		ご要望があれば随時対応をさせていただきます
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		ご要望があれば随時対応をさせていただきます
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		

30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	利用中の様子や支援内容を「連絡ノート」を使用しお伝えしています お子様の発達状況や医療ケアについても随時確認をさせていただき、共通理解のもと対応させていただきます
----	---	---	--

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時や必要時にご説明をさせていただき、事業所内に掲示しております
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		4月期と10月期の年2回に広報誌の発行や毎月の活動予定表をご案内しています 活動写真についてもＣＤ－Ｒに個別にまとめて作成しています
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		併設本体病院の規定に則り対応しています
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		感染症対応マニュアルを策定し、各ご家庭に対し年2回の周知と事業所内に掲示をしています
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		併設本体病院と合同で参加させていただいています
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		主治医の紹介状や意見書をもとに、保護者様等と確認をし対応しています
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		検査結果をご持参頂き、医師の指示のもと対応しています
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		発生時はヒヤリハット報告書を作成し、事業所内で共有と再発防止に努めています
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		併設本体病院に設けられている虐待防止委員会に通所職員も所属し対応しています また、虐待防止委員会主催の学習会に全職員が参加し学習をしています
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		月1回の事業所会議で事例内容の共有と再発防止に向けた話し合いをし、ヒヤリハット報告書として事例集をファイリングをしています